

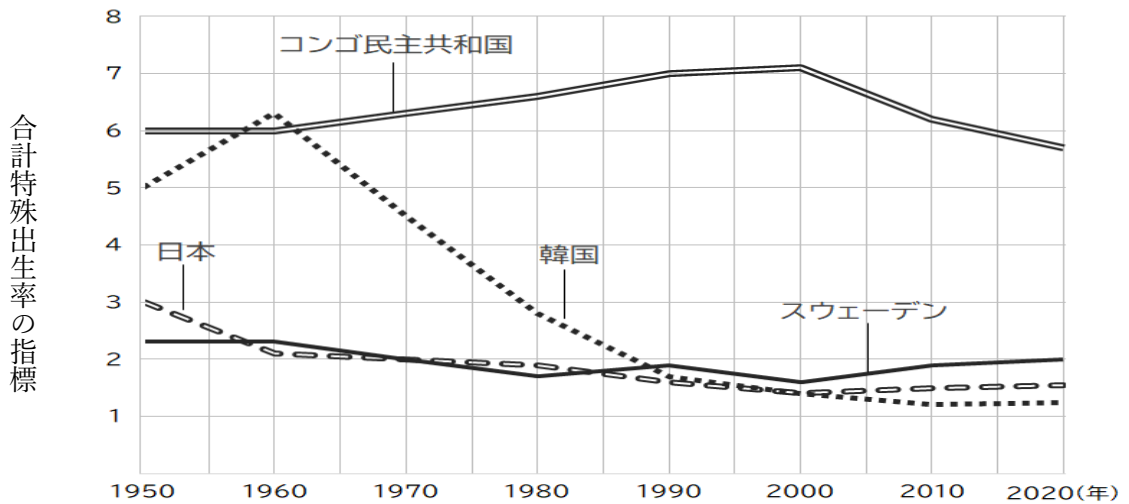
2 イチロウさんとマユミさんは、**図4**と**図5**を見ながら世界の人口に関して次のような会話をした。各問いに答えなさい。

イチロウ：**図4**の先進国では、\*合計特殊出生率がその国の人口規模を維持するための水準である約2.1を下まわっているよね。  
 マユミ：人口減少に直面している様子がみえてくるわね。  
 イチロウ：**図5**をみると、日本や韓国は30歳代の母親世代が働いている割合がスウェーデンと比べて低いよね。  
 マユミ：**図5**の曲線の形をみると、日本や韓国はいわゆる「M字型」、スウェーデンはいわゆる「アーチ型」となっているのも気になるわね。どうして日本は「M字型」なのかな。  
 イチロウ：そういえば、**「M字型」から「アーチ型」に転換していく**ことで、その国の人口が維持できるという話を聞いたことがあるよ。  
 マユミ：そうなんだ。日本が将来、人口を維持していくためのヒントがありそうね。

\* (注) 合計特殊出生率：1人の女性が生涯に何人の子供を生むかを示す数値

図4

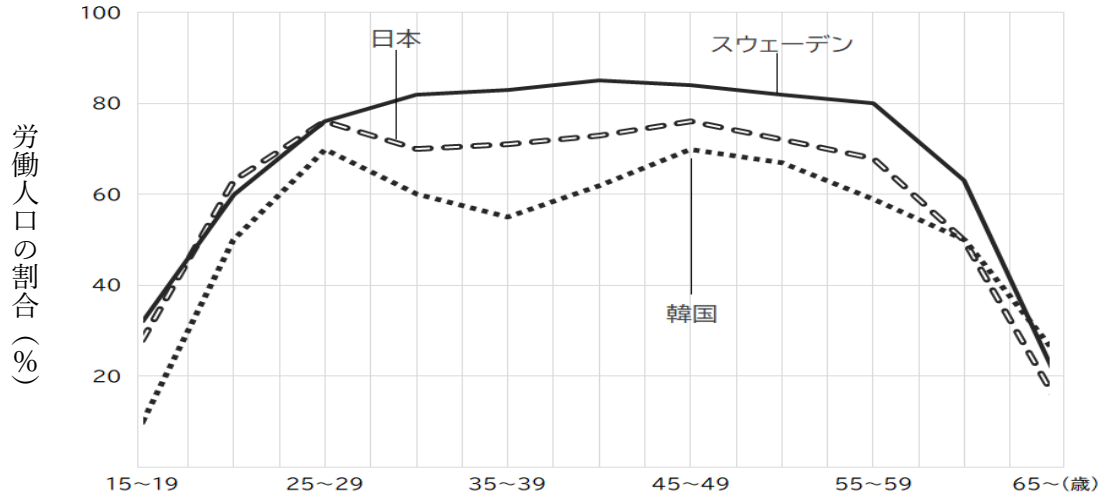
合計特殊出生率の推移



(『新詳地理資料 COMPLETE 2021』(帝国書院)を元に作成)

図5

女性の年齢別労働人口の割合(2015年)



(『新詳地理資料 COMPLETE 2021』(帝国書院)を元に作成)

